

本地域は、笠間市の東部に位置し、昭和40年代の圃場整備事業によって整備された水田地帯と、昭和50年代の畑地総合整備事業により整備された花卉栽培を中心とした畑地地帯です。

「随分附地域資源保全会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「多面的機能支払交付金制度」に今年6月から取り組んでいます。

### 【地区概要】

面積：・田 25 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 4.7 km    ・パイプライン 1 km    ・農道 7.6 km    ・ため池 2 箇所

### ◆上半期の活動報告◆



平成26年4月19日(土)

水路の泥上げを行い、ポンプ機場の機器・パイプラインの点検を併せて実施した。

＜水路の泥上げ作業＞

平成26年7月13日(日)

ため池(西池)の路肩・法面などの草刈を実施した。



＜ため池の草刈作業＞



平成26年8月23日(土)

通学路近辺の路肩・法面などの草刈を実施した。

＜路肩・法面の除草作業＞

平成26年10月7日(火)

台風18号による枝折川の氾濫で農道・水路に堆積した稲藁等の除去作業を実施した。

水没したポンプ機場点検を実施(17箇所中6箇所漏電発生)



＜異常気象対応作業＞

### ◆事業検討会の様子◆



### ◆今後の展望◆

初年度の活動であったが、懸案であったため池周りの草刈りなどの保全活動が実施できました。

耕作地隣接の農道や水路の法面などの保全については、なお個々の努力が必要と思われます。

施設等の補修については、他事業の連携等により有効な手段を検討協議して事業計画に反映させていきます。

### ◆平成26年度下半期のスケジュール◆

11月	・農道・ため池点検
11月	・事業報告会資料提出
12月	・事業報告会(12月1日)
12月	・事業経過確認・事業検討
2月	・農用地保全点検
2月	・草刈・芝焼き
3月	・事業経過確認
3月	・次年度事業検討計画